資料 6-1

2015 年～2026 年までに当施設で結核と診断され，施設内の職員への接触者健診の実施対象となった患者様ならびにご家族の方へ

当科では，下記の研究を実施しています。この研究は，愛知医科大学医学部倫理委員会において，ヘルシンキ宣言の趣旨に添い，人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し，医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は，対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく，研究内容の情報を公開し，研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし，この研究に関するお問い合わせなどありましたら，以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	医療施設内での結核接触者健診対象者の適正範囲の解明
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長　天野 哲也
担当科等	愛知医科大学大学院　看護学研究科
研究責任者	（職名）准教授　（氏名）青山恵美
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	【非該当】
研究の意義・目的	研究目的は，結核発病者との接触に伴う結核接触者健診に関わるデータを収集し，接触者健診の範囲についての科学的根拠を探究するとともに，医療施設での接触者健診の範囲における基礎資料を構築することです。それにより，職員の結核感染の危険因子を探り，感染拡大の抑制を図ることが可能となります。
対象となる患者さん	2015 年 1 月から 2026 年　月（研究開始日を入れる）までに当施設で結核を発病し，結核接触者健診を要した患者さんです。
研究の方法	該当する職員の接触者健診の情報は，担当部署から氏名などの個人情報を削除した状態で提供していただきます。 提供された情報は，医療施設で接触者健診を受けた職員の情報と合わせて分析し，結核の感染の危険因子を探究します。
研究期間	研究実施承認日　～2029 年 3 月 31 日
研究に用いる情報	発病した時の情報：出生国，年齢，性別，結核既往歴，結核治療歴，診断名，診断日，発病時診療科，日本結核病学会病型分類，抗酸菌塗抹検査結果，PCR 結果，抗酸菌培養結果，感受性培養結果，感染性の期間，施設内での接触者健診対象期間，職員外接触者からの発病者の有無
外部への情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への情報の利用又は提供を希望しない方は，2027 年 3 月 31 日までに下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学看護学部感染看護学 担当者：（職名）准教授　（氏名）青山恵美 〒480-1195　愛知県長久手市岩作雁又 1 番地 1 電話 0561-62-3311（内線 13375）